



2020年 3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年 1月 31日
東証マザーズ

上場会社名 ユナイテッド株式会社 上場取引所
コード番号 2497 URL <http://united.jp/>
代表者 (役職名)代表取締役会長CEO (氏名)早川 与規
問合せ先責任者 (役職名)経営管理本部長 (氏名)福島 隆寛 (TEL) 03(6821)0000
四半期報告書提出予定日 2020年1月31日 配当支払開始予定日
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト、機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第3四半期の連結業績(2019年4月1日~2019年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	15,984	△30.3	3,267	△71.0	3,223	△71.3	402	△94.5
2019年3月期第3四半期	22,921	118.8	11,264	905.7	11,239	916.0	7,317	—

(注) 包括利益 2020年3月期第3四半期 △10,151 百万円 (—%) 2019年3月期第3四半期 20,297 百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	17.87	—
2019年3月期第3四半期	317.78	316.08

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第3四半期	35,629	27,788	77.4
2019年3月期	57,230	40,100	69.7

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 27,578 百万円 2019年3月期 39,867 百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	24.00	—	37.00	61.00
2020年3月期	—	11.00	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無
2020年3月期における配当予想額は、現時点で未定であります。

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日~2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
通期	20,500~ 21,500	△25.7 ~△22.0	5,000	△54.9	4,900	△55.7	1,200~1,300	△82.9 ~△81.5

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 有

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 — 社 (社名) 、除外 1 社 (社名) コイネージ(株)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2020年3月期3Q	23,671,845株	2019年3月期	23,671,845株
2020年3月期3Q	1,323,045株	2019年3月期	622,995株
2020年3月期3Q	22,509,714株	2019年3月期3Q	23,025,695株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(決算補足説明資料及び決算説明会内容の入手方法について)

当社は、2020年2月3日に機関投資家及びアナリスト向けの決算説明会を開催する予定です。この説明会で配布する資料等については、当社ホームページに掲載しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	9
(重要な後発事象)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府による経済政策により、企業収益や雇用環境の改善を中心に緩やかな回復基調が続いているものの、大国間の貿易摩擦や地政学リスク等世界経済を取り巻く環境の影響により、依然先行きが不透明な状態にあります。

当社グループが主に事業展開を行うスマートフォン関連市場においては、2019年4月の内閣府の報告によりますと、2019年3月末の国内スマートフォン世帯普及率は前年度比3.2ポイント増の78.4%と増加を継続しております(*1)。

こうした環境のもと、当社グループにおきましては、スマートフォン関連領域に特化した「アドテクノロジー(*2)事業」「ゲーム事業」及び「コンテンツ事業」と「インベストメント事業」を展開してまいりました。その中で、中期経営計画「UNITED2.0」の「集中期」にあたる当第3四半期連結累計期間においては、新規事業やプロダクトへの投資を継続する一方で、来期以降の成長の足場固めを行うべく、事業ポートフォリオの整理及び注力事業の絞り込みをすすめております。

当第3四半期連結累計期間の経営成績は、売上高15,984,974千円(前年同期比30.3%減)、営業利益3,267,403千円(前年同期比71.0%減)、経常利益3,223,590千円(前年同期比71.3%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益402,347千円(前年同期比94.5%減)と、前第1四半期連結会計期間における投資先の上場に伴う株式売却益計上の反動及び事業ポートフォリオの整理に伴う特別損失の計上等により、減収減益となりました。

なお、前第1四半期連結会計期間における投資先上場に伴う株式売却益計上による影響額は、売上高12,892,500千円、営業利益及び経常利益12,641,040千円、親会社株主に帰属する四半期純利益は8,770,353千円であります。

この結果、当第3四半期連結累計期間のセグメント別の経営成績は以下のとおりとなりました。

(*1) 内閣府『平成31年3月実施調査結果：消費動向調査』（2019年4月）

(*2) アドテクノロジー：インターネット広告における広告配信等の技術やシステムを指す。

① アドテクノロジー事業

アドテクノロジー事業は、アプリ広告領域において、アプリ特化広告配信プラットフォーム『ADeals』、動画広告配信プラットフォーム『VidSpot』を提供し、ウェブ広告領域において、SSP『adstir』、DSP『Bypass』、アドネットワーク『HaiNa』を提供しております。

当第3四半期連結累計期間は、アプリ広告領域における売上高が増加したこと、及びウェブ広告領域を中心にプロダクト間の連携強化や運用体制の効率化といった収益性改善施策に引き続き取り組んだこと等により、売上高は4,851,890千円(前年同期比2.0%増)、セグメント利益は415,797千円(前年同期はセグメント損失60,676千円)と増収増益となりました。

② ゲーム事業

ゲーム事業は、スマートフォン向けアプリにて提供するゲームからの課金収入を事業の柱として、既存タイトルである『クラッシュフィーバー』及び『CocoPPa Play』に加え、2020年1月20日に提供を開始しました新規タイトル『CocoPPa Dolls(ココッパドール)』の開発を進めてまいりました。

当第3四半期連結累計期間は、既存タイトルのリリース後の経年による売上高の通減、前連結会計年度にリリースした複数タイトルの不振及び新規タイトルの開発投資が増加したこと等により、売上高は1,749,125千円(前年同期比2.5%減)、セグメント損失は783,796千円(前年同期はセグメント損失288,622千円)と減収減益となりました。

なお、前第3四半期連結会計期間より連結子会社化した㈱トライフォートは、当社グループ入り以降にリリースした新規ゲームタイトルの不振が続ぎ、当初の目的が達成困難であると判断したため、ゲーム以外のアプリ開発事業を分社化しその全株式を取得の上、分割後の㈱トライフォートの全株式を譲渡することといたしました。

③コンテンツ事業

コンテンツ事業は、スマートフォン向けアプリやウェブサイトを通じた様々なサービスを提供しており、連結子会社であるキラメックス㈱及びフォッグ㈱は、主力事業のさらなる成長と周辺領域への展開に注力しております。

当第3四半期連結累計期間は、キラメックス㈱が好調であること等により、売上高は4,144,446千円(前年同期比22.8%増)と増加したものの、㈱Smarprise及び㈱アラン・プロダクツにおけるビジネスモデル転換や新規事業開発の遅延により、セグメント損失は485,779千円(前年同期はセグメント損失153,391千円)と増収減益となりました。

㈱Smarpriseは、国内スマートフォンゲーム市場等外部環境の変化もあり、より事業シナジーの高い企業のもとで事業成長を目指すことが最善の選択肢であるとの結論に至り、全株式を譲渡することといたしました。

㈱アラン・プロダクツは、既存事業の事業環境の変化及び新規事業の進捗状況を踏まえ、継続的な経営資源の投下は困難と判断し、同社については解散を決定いたしました。また、同社の子会社である㈱ラップスについては全株式を譲渡することといたしました。

④インベストメント事業

インベストメント事業は、主にシード/アーリーステージを中心としたベンチャー企業への投資を行っております。

当第3四半期連結累計期間は、投資先の営業投資有価証券を売却したこと等の影響により、売上高は5,287,210千円(前年同期比59.5%減)、セグメント利益は4,879,492千円(前年同期比62.2%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産の部)

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末と比べ21,600,377千円減少し、35,629,734千円となりました。これは主に、法人税等の納付及び配当金の支払いの影響により現金及び預金が1,790,020千円減少したこと、投資先株式の売却及び時価下落の影響により営業投資有価証券が15,067,578千円減少したこと、及び減損損失の計上等によりのれんが3,981,943千円減少したことによるものであります。

(負債の部)

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末と比べ9,288,615千円減少し、7,840,820千円となりました。これは主に、法人税等の納付の影響により未払法人税等が3,870,820千円減少したこと、並びに投資先株式の時価下落による時価評価に係る将来加算一時差異の減少及び繰越欠損金に係る将来減算一時差異の増加等の影響により繰延税金負債が5,173,229千円減少したことによるものであります。

(純資産の部)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末と比べ12,311,761千円減少し、27,788,913千円となりました。これは主に、投資先株式の売却及び時価下落の影響によりその他有価証券評価差額金が10,543,123千円減少したこと、自己株式取得により自己株式が992,237千円増加したこと、及び剰余金の配当の影響により利益剰余金が696,296千円減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期の通期連結業績予想は以下のとおりであります。詳細は2020年1月22日に発表しました「2020年3月期通期連結業績予想に関するお知らせ」をご覧ください。

2020年3月期業績見通し(2019年4月～2020年3月)

連結売上高	20,500百万円	～	21,500百万円	(前連結会計年度比	25.7～22.0%減)
連結営業利益			5,000百万円	(前連結会計年度比	54.9%減)
連結経常利益			4,900百万円	(前連結会計年度比	55.7%減)
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,200百万円	～	1,300百万円	(前連結会計年度比	82.9～81.5%減)

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,822,421	7,032,400
売掛金	1,781,226	1,680,545
営業投資有価証券	39,190,609	24,123,031
たな卸資産	70,644	125,799
その他	1,344,506	920,889
貸倒引当金	△5,383	△5,535
流動資産合計	51,204,024	33,877,130
固定資産		
有形固定資産	544,967	465,795
無形固定資産		
のれん	4,125,545	143,602
その他	432,269	348,373
無形固定資産合計	4,557,814	491,975
投資その他の資産	923,305	794,833
固定資産合計	6,026,088	1,752,604
資産合計	57,230,112	35,629,734
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,414,107	1,172,692
短期借入金	100,000	100,000
1年内返済予定の長期借入金	187,468	162,690
1年内償還予定の社債	-	50,000
未払法人税等	3,946,314	75,493
ポイント引当金	30,251	7,211
その他	917,577	869,982
流動負債合計	6,595,718	2,438,069
固定負債		
長期借入金	334,758	202,020
社債	-	175,000
繰延税金負債	10,198,960	5,025,731
固定負債合計	10,533,718	5,402,751
負債合計	17,129,436	7,840,820

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,923,019	2,923,019
資本剰余金	2,385,813	2,332,513
利益剰余金	10,954,274	10,257,978
自己株式	△892,077	△1,884,315
株主資本合計	15,371,029	13,629,195
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	24,501,737	13,958,613
為替換算調整勘定	△5,216	△8,854
その他の包括利益累計額合計	24,496,520	13,949,759
新株予約権	180,165	209,958
非支配株主持分	52,959	-
純資産合計	40,100,675	27,788,913
負債純資産合計	57,230,112	35,629,734

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)
売上高	22,921,290	15,984,974
売上原価	8,146,760	8,907,412
売上総利益	14,774,530	7,077,561
販売費及び一般管理費	3,509,751	3,810,157
営業利益	11,264,779	3,267,403
営業外収益		
受取利息及び配当金	425	206
未払配当金除斥益	2,309	901
その他	4,629	6,307
営業外収益合計	7,364	7,416
営業外費用		
支払利息	2,007	3,606
持分法による投資損失	7,710	19,420
為替差損	11,774	13,111
その他	11,236	15,090
営業外費用合計	32,730	51,229
経常利益	11,239,414	3,223,590
特別利益		
新株予約権戻入益	7,768	1,818
関係会社清算益	42,194	-
関係会社株式売却益	-	75,520
事業譲渡益	-	10,000
その他	1,400	2,000
特別利益合計	51,363	89,338
特別損失		
固定資産除却損	58,544	613
減損損失	-	2,873,120
投資有価証券評価損	106,291	19,655
関係会社株式売却損	-	300,775
関係会社整理損	-	70,697
事務所移転費用	-	45,262
オフィス再編費用	134,783	-
支払負担金	-	48,284
その他	1,774	5,096
特別損失合計	301,394	3,363,505
税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前四半期純損失(△)	10,989,382	△50,576
法人税、住民税及び事業税	3,732,352	92,114
法人税等調整額	60,036	△537,495
法人税等合計	3,792,389	△445,381
四半期純利益	7,196,993	394,804
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△120,155	△7,542
親会社株主に帰属する四半期純利益	7,317,149	402,347

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
四半期純利益	7,196,993	394,804
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	13,129,686	△10,543,123
為替換算調整勘定	△29,027	△3,638
その他の包括利益合計	13,100,658	△10,546,761
四半期包括利益	20,297,652	△10,151,956
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	20,417,807	△10,144,413
非支配株主に係る四半期包括利益	△120,155	△7,542

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2019年5月9日開催の取締役会決議に基づいて自己株式の取得を行い、当第3四半期連結累計期間において、自己株式が992,237千円増加しております。

この結果、当第3四半期連結会計期間末において、自己株式が1,884,315千円となっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注)1	計	調整額 (注)2	四半期連結損益 計算書計上額 (注)3
	アドテクノ ロジー事業	ゲーム事業	コンテンツ 事業	インベスト メント事業				
売上高								
外部顧客への 売上高	4,747,628	1,788,892	3,329,147	13,055,623	—	22,921,290	—	22,921,290
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	9,019	5,659	47,085	—	—	61,765	△61,765	—
計	4,756,648	1,794,551	3,376,233	13,055,623	—	22,983,056	△61,765	22,921,290
セグメント利益 又は損失(△)	△60,676	△288,622	△153,391	12,901,448	△204,931	12,193,825	△929,046	11,264,779

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであります。

2. セグメント利益又は損失の調整額△929,046千円は、全額各報告セグメントに配分していない全社費用であり、その主なものは、本社の管理部門等に係る費用であります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの資産に関する情報

前連結会計年度の末日に比して、当第3四半期連結会計期間の報告セグメントごとの資産が著しく変動しております。その概要は以下のとおりであります。

「インベストメント事業」において、第1四半期連結会計期間における投資先である㈱メルカリの新規上場に伴う株式の売出し及び時価評価による影響により、セグメント資産が20,375,298千円増加しております。

3. 報告セグメントごとののれんに関する情報

当第3四半期連結会計期間において㈱トライフォートの株式を取得し子会社化したことにより、連結の範囲に含めております。

これに伴い、「ゲーム事業」においてのれんの金額が3,130,619千円増加しております。

また、当第3四半期連結会計期間において連結子会社㈱アラン・プロダクツが㈱ラップスの株式を取得し子会社化したことにより、連結の範囲に含めております。

これに伴い、「コンテンツ事業」においてのれんの金額が481,389千円増加しております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				計	調整額 (注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
	アドテクノロジー事業	ゲーム事業	コンテンツ事業	インベストメント事業			
売上高							
外部顧客への売上高	4,819,120	1,748,913	4,129,729	5,287,210	15,984,974	-	15,984,974
セグメント間の内部売上高又は振替高	32,770	211	14,716	-	47,698	△47,698	-
計	4,851,890	1,749,125	4,144,446	5,287,210	16,032,672	△47,698	15,984,974
セグメント利益又は損失(△)	415,797	△783,796	△485,779	4,879,492	4,025,713	△758,309	3,267,403

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額△758,309千円は、全額各報告セグメントに配分していない全社費用であり、その主なものは、本社の管理部門等に係る費用であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの減損損失又はのれんに関する情報

「ゲーム事業」において、㈱トライフォートの組織再編に伴いのれんの再評価を行った結果、2,471,541千円の減損損失を計上し、同額ののれんが減少しております。

また、「コンテンツ事業」において、㈱Smarprise及び㈱ラップスの株式譲渡により、のれんの金額が416,708千円減少するとともに、㈱アラン・プロダクツの解散に伴い302,412千円の減損損失を計上した結果、同額ののれんが減少しております。

(重要な後発事象)

(株)トライフォートの事業再編

当社は、2020年1月22日開催の取締役会において、当社の連結子会社である(株)トライフォートが運営するアプリ受託開発事業を会社分割により、新設会社である(株)ブリューアスに承継させるとともに、(株)トライフォートから(株)ブリューアスの全株式を取得の上、当社が保有する(株)トライフォートの全株式を譲渡することを決議し、同日付で株式譲渡契約を締結いたしました。

1. 事業再編の要旨

(1) 事業再編の目的

(株)トライフォートは、2012年の創業以来、スマートフォン向けゲームやその他のアプリ、Webサービスの開発・運営事業を展開しており、2018年10月に、当社グループにおけるゲーム事業の安定的な収益基盤構築への寄与を目的として、当社連結子会社となりました。しかしながら、当社グループ入り以降にリリースした新規ゲームタイトルの不振が続き、当初の目的が達成困難になる一方で、同社の経験豊富な開発組織については引き続き需要が高く、ゲーム以外のアプリ受託開発事業については収益貢献をしている状況にあります。

当社は、中期経営計画「UNITED 2.0」において2020年3月期を「集中期」と位置付けており、注力事業の絞り込みによる収益性の改善と事業ポートフォリオの整理を実施しております。この一環として、(株)トライフォートの上記状況及び国内ゲームアプリ市場の競争環境の変化を踏まえ、(株)トライフォートのゲーム以外のアプリ受託開発事業を新設分割により分社化し、当社が(株)トライフォートより新設会社の全株式を譲り受けた上で、当社が保有する(株)トライフォート全株式を譲渡することといたしました。

(2) 事業再編の概要

- ① 新設分割
- ② (株)ブリューアス株式の譲渡 (株)トライフォートから当社)
- ③ (株)トライフォート株式の譲渡 (当社から大竹慎太郎氏)

(3) 事業再編の日程

株式譲渡契約締結日	2020年1月22日
新設分割計画承認取締役会決議日	2020年1月22日
新設分割効力発生日	2020年2月28日 (予定)
(株)ブリューアス株式の譲渡日	2020年2月28日 (予定)
(株)トライフォート株式の譲渡日	2020年2月28日 (予定)

2. 新設分割の概要

(1) 会社分割の方式

(株)トライフォートを分割会社とし、新設会社(株)ブリューアスに対してゲーム以外のアプリ受託開発事業を承継させる新設分割

(2) 本新設分割会社の当事会社の概要

	分割会社 (2020年1月22日現在)	新設会社 (2020年1月22日現在)
① 名称	株式会社トライフォート	株式会社ブリューアス
② 所在地	東京都渋谷区円山町3番6号	東京都渋谷区渋谷一丁目2番5号
③ 代表者の役職・氏名	代表取締役CEO 大竹 慎太郎	代表取締役社長 安川 昌平
④ 事業内容	スマートフォン向けアプリ、Webサービスの開発・運営事業	スマートフォン向けアプリ、Webサービスその他の開発、保守、運用等の受託事業
⑤ 資本金	100百万円	0百万円 (50百万円に増資予定)
⑥ 設立年月日	2012年8月2日	2020年2月28日 (予定)
⑦ 決算期	3月	3月
⑧ 主要株主及び持分比率	当社 75% 大竹 慎太郎 25%	当社 100%

(3) 実施する会計処理の概要

「企業結合に関する会計基準」及び「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」に基づき、共通支配下の取引として処理する予定です。

3. 株式譲渡の概要

(1) 譲渡する相手先の名称

大竹 慎太郎 (株)トライフォート代表取締役)

(2) 譲渡する子会社の概要

① 名称	株式会社トライフォート
② 所在地	東京都渋谷区円山町3番6号
③ 代表者の役職・氏名	代表取締役CEO 大竹 慎太郎
④ 事業内容	スマートフォン向けアプリ、Webサービスの開発・運営事業
⑤ 資本金	100百万円
⑥ 設立年月日	2012年8月2日
⑦ 決算期	3月
⑧ 主要株主及び持分比率	当社 75% 大竹 慎太郎 25%

(3) 譲渡する株式の数及び譲渡後の所有株式数

異動前の所有株式数	2,300,602株	(議決権所有割合：75%)
譲渡株式数	2,300,602株	
異動後の所有株式数	0株	(議決権所有割合：－%)